

学校だより

第12号



平成31年2月22日 発行
京都府立向日が丘支援学校
京都府長岡京市井ノ内朝日寺11
Tel 075-951-8361 Fax 075-951-8362
<http://www.kyoto-be.ne.jp/mukougaoka-s/cms>



「卒業されるみなさんへ」

春はまだ少し先のように思っていたのに、気がつけば卒業の季節がやってきました。

平成30年度は、小学部からは7名、中学部からは11名が卒業し、4月からは新しい学部に進歩を進めます。そして高等部卒業生の13名は、社会人となります。

小学部、中学部を卒業するみなさんは、ひとつ先の学部に進学し、新しいクラスの中で、新しい友達と一緒に可能性の芽を一層膨らませてくれることでしょうか。自分の成長を信じて、「やってみよう」の精神で、どんどん挑戦をしていってほしいと思います。

そして、高等部を卒業するみなさんは、一人一人の歩む道は違っても、全員が社会人へと一歩を踏み出すこととなります。

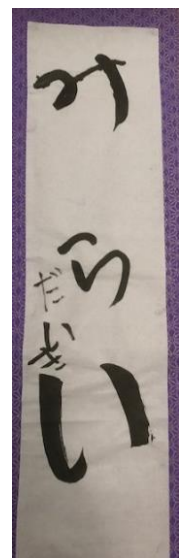
これから先の社会は「予測不可能な社会である。」とよく言われます。ICT（情報通信）技術の進歩やAI（人工知能）の活躍などをニュースで見ると、本当に社会は劇的に変わってきていると感じます。そんな風に社会が変化していけば、みなさんは、社会からいらない存在になっていくのでしょうか。私は違うと思います。むしろそれは逆です。

この1年間、私は、始業式などでみなさんに「誰かのためになることをしよう。」というお話をしてきました。

例えば、ICT技術を使えば、みなさんのもっている可能性はもっと広がります。これまで以上にたくさんの人とつながることができ、これまで以上に活躍の機会も増えるでしょう。そしてたくさんの「誰か」とのつながりの中で広がるのは、「人間って素晴らしいな」という素直な共感や勇気です。私は、人の素晴らしさを信じる共感や勇気こそが「誰かのためになることをしよう。」の原点だと思っています。みなさんが自分らしく社会に積極的に関わっていく姿は社会を全ての人にとってより良いものにしていくことでしょうか。

みなさんは、この向日が丘支援学校での学校生活のなかで、一人一人が人として成長し、今日を迎えました。その姿に誇りをもって、これからも前を向き、歩み続けてほしいと思います。

卒業おめでとうございます。



京都府立向日が丘支援学校 校長 平岡 克也

校内作品展

2月5日(火)～8日(金)、中央廊下で本校児童生徒全員の校内作品展が行われました。絵画や工作、木工、縫製、陶芸、書道などたくさんの作品が展示されました。どの学部も力作ぞろいで、たくさんの方々に鑑賞していただくことができました。ありがとうございました。



中学部 <長岡第二中学校との交流>

中学部では2月5日と6日の二日に渡り、長岡第二中学校の1年生との交流及び共同学習を実施しました。前半の全体会では各校の学校紹介の他、長岡第二中学校からは音楽の授業で取り組んだ合唱の発表、向日が丘支援学校からは全校ダンスの発表がありました。後半のチームごとの活動では、長岡第二中学校の生徒と向日が丘支援学校の生徒がペアになり、ゲームやダンス等をとおして交流しました。緊張のなか始まった交流でしたが、ペアになった生徒と話したり関わりをもったりするなかで少しずつ緊張がほぐれ、楽しく交流する様子が見られました。この交流をとおして同じ地域に住む同年代の子ども達がお互いに支え合い、協力して生活していくための第一歩になることを願っています。



高等部 <職場実習>

1月21日(月)～2月1日(金)の2週間、高等部1、2年生が後期職場体験実習に行きました。それぞれ、緊張をしている様子でしたが、十分に力を発揮し、よい経験が積めました。

また、今後3年生もそれぞれ進路決定後の引き継ぎ実習に入っていきます。自分の進路実現のため、しっかり実習に臨んでください。



高等部 <生徒会選挙>

2月8日(金)に高等部生徒会選挙が行われました。1月11日(金)の選挙説明会の後、各立候補者は1月下旬から2週間に渡って選挙活動を行ってきました。昨年に引き続き、今回も長岡京市選挙管理委員会から記載台や投票箱をお借りすることができ、実際の選挙さながらの生徒会選挙となりました。厳正な選挙の結果、立候補者全員が信任され、新たな生徒会役員3名が誕生しました。



卒業証書授与式の予定

高等部	3月8日(金)	9:50 開式予定	10:40 終了予定
小・中学部/訪問	3月19日(火)	9:50 開式予定	10:35 終了予定

本校公式ホームページも御覧ください。 <http://www.kyoto-be.ne.jp/mukougaoka-s/cms>

